

平成27年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

第一地区・第2地区の一部の町内は高齢化率が高く、特に高齢者独居世帯が多い町内もあります。また、第2地区・第5地区・みなとみらい地区では子育て世代の増加が見られます。昨年の地区ごとの自主事業参加者数を比較しても、高齢化率が高い地区と子育て世代が多い地区とでは、参加者数に違いがみられています。

ケアプラザの立地は平たん地で交通の便が良いが、地区によっては急こう配の坂や国道を挟むため、ケアプラザの事業に参加しにくい方もいます。より身近な地域での事業展開や啓発活動が課題となると思われます。

平成27年度は上記の課題解決に向けて以下の①～③について重点的に取り組みます。

- ① 地域の実態把握、課題抽出の継続。解決に向けての各種関係機関との更なるネットワークの構築。
- ② 地域ケアプラザの役割や福祉保健の情報を地域に向けてわかりやすく発信。
- ③ 地域ニーズに対応した事業の立ち上げ、展開。新規事業参加者の拡充に向けての取り組みを行う。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- (ア) ご利用になる方の安全確保を最優先するとともに、地域の皆様が快適に安心して利用できるような施設、設備の管理・保守に努めていきます。
設備の定期点検は専門業者が行い、不具合には速やかに点検修理を行います。
エレベーターなどの保守点検も定期的を実施致します。
- (イ) 施設内は毎日の清掃、月1回の休館日に実施している全館清掃、定期的な空調の清掃など年間計画の通りに実施し、清潔を保持しています。
- (ウ) 感染症などの対策として、消毒液で手すり等の拭き掃除を毎日実施します。
また、通路に消毒液噴霧器を設置し、トイレ利用のお客様にも使用して頂いています。お食事の提供に際しても、うがい、手洗いの励行、スタッフ教育、殺菌庫や食器洗い機の使用など、感染症の予防対策をしっかりと行います。
- (エ) 施設の植栽については、専門業者や地域のボランティア団体に植木の剪定などを依頼し、建物の美観を保ちます。

イ 効率的な運営への取組について

- (ア) 18か所のケアプラザを運営する法人本部、各事業所と連携を図りながら、必要物品の共同購入、リース業者との契約、職員採用の効率化を図ります。
- (イ) 人員配置基準を遵守するだけでなく、さらにサービスの質の向上を目的とした職員配置を継続し、サービスの質の向上にむけて努めていきます。

ウ 苦情受付体制について

法人の定める苦情解決規則に則り、地域ケアプラザにおいても苦情解決担当者、苦情解決責任者を設けて、お客様からのご意見、ご要望、苦情等に対応いたします。また、法人でも公正・中立な立場からあつせん、調整を行う第三者委員会を設置し、苦情の適正な解決に向けて取り組めるような体制を整えております。皆様からお寄せいただいた苦情は毎月、法人本部にてサービス向上委員会を開催して苦情の分析を行い、その結果は所内会議において職員に周知し、再発防止などに活かしています。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- (ア) 緊急時に的確に行動ができるように、継続的に各種マニュアルの見直しを行うとともに、特別避難場所としての職員それぞれの役割がイメージでき、共有できるように事業所全体にしっかりと周知致します。
- (イ) 各種関係機関と連携して実践的な防災訓練の実施、応急備蓄物資の適正な整備管理、整備を継続致します。

オ 事故防止への取組について

事業所内での事故防止に関する研修、ヒヤリハット事例の振り返りなどを通じて、全職員が事故予防に対する意識を高めます。事故発生時は速やかに誠意をもって対応します。発生後の振り返りをしっかりと行います。事故後に決められた予防策については、職員会議の場などで適切な対応であるか定期的に振り返りを行います。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- (ア) 定期的な研修の実施、自己チェックの実施、マニュアルの徹底など、万が一にも個人情報に関する事故を起こさない、という意識で事業所内、法人内のルールを遵守していきます。
- (イ) 個人情報の管理についても、法人で定めているルールを遵守し、郵送物、FAXのダブルチェックなど継続し、事故の発生を徹底して防ぎます。

キ 情報公開への取組について

- (ア) 法人で定めた情報公開規程に則り、情報開示の申し出があった場合には適正に対応致します。
- (イ) ケアプラザでは、ホームページを定期的に更新し、各種事業に関する情報や運営についての情報を公開しています。介護保険事業の記録開示については、申し出があった際に関係機関と連携を図り積極的に迅速に対応致します。

ク 環境等への配慮及び取組について

- (ア) 日常的にごみの分別、適正な処分を心がけ削減に努めます。
夏季にはクールビズ、冬季にはウォームビズを励行し、省エネルギーに努めていきます。
- (イ) 日頃より施設内の不要な照明の消灯を行い節電に努めます。
- (ウ) ケアプラザまつりなどイベント開催時には、環境事業推進委員の協力のもと、分別 BOX によるごみの収集を行い、地域の皆様にもごみの分別について啓発を行います。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》					
兼務	地域包括支援センター	保健師担当看護師 主任ケアマネジャー 社会福祉士	1名 1名 1名		
兼務	非常勤職員	介護支援専門員	2名		
《目標》					
<p>ア.お客様の自立に向けた目標指向型のケアプランを作成します。サービスの導入にあたっては、ご本人に意欲を持って取り組んで頂けるよう実現可能な目標の設定を行い、ご本人とともに振り返りを行います。</p> <p>イ.要支援1・2の既成サービスに該当しない方については、地域包括支援センターや地域活動交流と連携して地域で行っているサービスを紹介します。 特に独居の方や高齢者世帯の見守りは、介護保険以外でも他の職種と協力して行います。</p> <p>ウ.区役所をはじめとした関係機関や地域住民との連携により、公正中立な立場にたって介護予防ケアプランを作成するとともに、サービス事業所との連絡調整を行います。</p>					
《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》					
<p>ア.担当者もしくは居宅介護支援事業所の介護支援専門員が、通常のサービス提供地域を越えて訪問する際には、重要事項の説明にそって、交通費の実費をいただくことになっております。</p>					
《その他（特徴的な取組、PR等）》					
<p>ア.要支援者・二次予防事業の参加者を対象として、27年度も新たな介護予防事業やボランティア講座を実施します。</p> <p>イ.地域包括支援センター3職種が、それぞれに専門性を持ちながら共通認識を持って対応できるように、所内にて定期的に会議を行います。日常的に情報交換を行い、協力体制を敷いて、個別ケースを多面的、総合的に解決できるように取り組みます。</p>					
《利用者目標》					
【単位：人】					
4月	5月	6月	7月	8月	9月
168	170	170	170	170	170
11月	12月	12月	1月	2月	3月
170	170	170	170	170	170

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

代表者（ケアプラザ所長）	1名
管理者（主任介護支援専門員）	1名
介護支援専門員	2名（常勤）
	2名（非常勤）

《目標》

- ア. ケアマネ自身の質の向上に努め、より良いサービスの提供に努めます。
- イ. 公正中立な立場に立ち総合的かつ効率的サービスの調整と致します。
- ウ. 地域包括支援センターとの連携と共に地域ケア会議への協力を致します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

ア.交通費について

通常の事業実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、お客様及びご家族等に対して事前に文章で説明した上で支払に同意する旨を文書に署名・捺印を頂きます。
公共交通機関を利用の場合・・・公共交通機関の運賃分

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ア. 『特定事業所加算Ⅲ』を取得した事業所として、週1回の伝達会議を充実させ、積極的な研修等への参加によりチーム・個々の介護支援専門員の資質の向上に努めてまいります。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
85	85	85	85	85	85
10月	11月	12月	1月	2月	3月
85	85	85	85	85	85

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ア. お客様一人ひとりに即した通所介護計画書の作成・生活指導（相談援助等）・機能訓練（日常動作訓練）介護サービス（移動や排泄の介助、見守りなど）・健康状態の確認・送迎・食事・入浴などのサービスを提供いたします。また、ご希望に応じて個別機能訓練、口腔機能向上のためのプログラムも実施しています。
- イ. 通所介護サービス計画の作成にあたっては、お客様やご家族の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができることを目的としています。また、計画の作成、評価にあたっては必要に応じてお客様、ご家族への聞き取りや、お宅への訪問など状況確認を行います。
- ウ. サービス提供にあたっては、介護支援専門員や関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。利用後も要介護状況の軽減もしくは悪化の防止、又は要介護状態になることの予防に資するように十分配慮します。
- エ. サービス提供時間を有効に活用いただけるように、お客様に選択して頂ける少人数対象のプログラムも充実いたします。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》平成 27 年 4 月より料金改定

ア. 1 割負担分

（要介護 1）	704 円
（要介護 2）	831 円
（要介護 3）	963 円
（要介護 4）	1,095 円
（要介護 5）	1,227 円

※ 2 割負担分（一部対象の方のみ：平成 27 年 8 月以降に実施）

（要介護 1）	1,407 円
（要介護 2）	1,662 円
（要介護 3）	1,926 円
（要介護 4）	2,189 円
（要介護 5）	2,453 円

イ. 加算

サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	7 円(2 割負担分： 13 円)
入浴加算	54 円(2 割負担分： 108 円)
個別機能訓練加算(Ⅱ)	60 円(2 割負担分： 120 円)
送迎減算(片道)	51 円(2 割負担分： 102 円)
介護職員処遇改善加算	1 か月のご利用単位数の 1,000 分の 40 に相当する単位数の料金

ウ. 食費負担 650 円

エ. キャンセル料金 450 円（食材料費相当）

《事業実施日数》 週 6 日（月曜日～土曜日）

※ 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日を除く）

《提供時間》 9：40 ～ 16：45

《職員体制》

管理者	1 名
生活相談員	3 名（兼務）
看護職員	5 名（機能訓練指導員兼務）
介護職員	25 名（常勤 2 名 非常勤 23 名）
機能訓練指導員	5 名（看護職員兼務）
調理員	6 名
ドライバー	3 名

《目標》

- ア. 自立支援の観点から、お客様一人ひとりの目的に合わせたサービスを提供致します。
- イ. お客様が安全に、リラックスしてお過ごしいただける雰囲気づくりに努めます。
- ウ. お客様やご家族からのご要望に真摯に耳を傾け、信頼関係づくりに努めます。
- エ. 職員、スタッフに、介護に関する知識や技術の向上の為、計画的に研修を行います。また、外部研修の受講など自己研鑽を支援いたします。
- オ. 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所との連携を密に図り、お客様、ご家族のニーズにあった適切なサービスを迅速かつ確実に提供できるように努めます。
- カ. 地域活動交流事業との連携により、ボランティアの協力を得て、お客様のニーズに沿ったサービスプログラムを検討、実施致します。
- キ. 個人情報の取り扱いに関する手順をしっかりと守り、管理の徹底を行います。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ア. さらなる個別対応の取り組み
 - (ア) お客様一人ひとりの能力、生活状況に応じて自立支援の観点から支援を行います。
 - (イ) 個別機能訓練計画書の目標の達成を目指して、機能訓練指導員を中心に機能訓練を行い、定期的に評価を致します。
 - (ウ) お食事前は嚥下体操、食後の口腔ケアをしっかりと行ない、口腔内の健康と嚥下能力の維持に努めます。
 - (エ) 書道、折り紙、塗り絵、カラオケ、麻雀、脳トレなど、お客様の心身の活性化につながるプログラムをご自身で選択して行って頂きます。
 - (オ) 季節感を感じて頂ける年間行事の他、ホットプレートを使用した調理、シルバー体操指導員をお招きしてのリハビリ体操、近隣へ外出する戸外機能訓練など、機能訓練の要素を盛り込んだ楽しいプログラムを実施いたします。
- イ. 入浴
 - (ア) ゲルマニウム温浴で温泉気分を楽しんで頂くとともに、季節行事として、しょうぶ湯、ゆず湯を楽しんで頂きます。
- ウ. お食事
 - (ア) 厨房スタッフが十分に栄養バランスを考えた献立を作成し、手作りで提供します。また、毎月のテーマを決めて、季節の味覚を取り込んだボリューム満点の美味しいお食事を提供いたします。
 - (イ) お誕生日週間は、おやつに全国銘菓の和菓子や洋菓子を取り寄せて、様々な味覚を楽しんで頂きます。
 - (ウ) 常に全てのお客様に美味しいだけでなく、安全に召上って頂くために、毎月の厨房スタッフ会議の中で献立の見直しを行っています。
- エ. スタッフ教育
 - (ア) ナース会議、スタッフ会議、厨房会議を定期的実施し、情報を共有するとともにより良いサービスを提供するための話し合いや研修を実施します。
 - (イ) スタッフ一人ひとりが自分で考え、行動できるように必要な知識（個人情報保護、接遇マナー、倫理について、事故防止など）や介護技術の向上のための研修、自主勉強会等を年間研修計画を作成のうえ、計画的に実施します。
 - (ウ) 定期的にお客様のカンファレンスも行います。
- オ. 関係機関・地域連携
 - (ア) 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と常に情報交換を行い、お客様のニーズ・身体状況等にあった適切なサービスが迅速に提供できるように努めています。

≪利用者目標（延べ人数）≫

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
684	696	661	696	678	698
10月	11月	12月	1月	2月	3月
685	664	594	592	592	657

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ア. 介護予防通所介護計画の作成、生活指導（相談援助等）、機能訓練（日常動作訓練）、介護サービス（移動や排泄の介助、見守り等）、健康状態の確認・送迎・食事・入浴についてのサービスを提供します。また、ご希望に応じ、運動器機能向上や口腔機能向上のためのプログラムを実施します。
- イ. 介護予防通所介護サービス計画の作成にあたっては、お客様の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができるよう配慮を行います。
- ウ. サービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス・ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努め、要介護状況の軽減もしくは悪化の防止に配慮致します。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》平成27年4月より料金改定

ア. 1割負担分

（要支援1）	1,766円
サービス提供強化加算（Ⅱ）	26円
（要支援2）	3,621円
サービス提供強化加算（Ⅱ）	52円

※2割負担（一部対象の方のみ：平成27年8月以降に実施）

（要支援1）	3,531円
サービス提供強化加算（Ⅱ）	52円
（要支援2）	7,241円
サービス提供強化加算（Ⅱ）	103円

イ. 加算

運動器機能向上加算	242円（※2割負担：483円）
口腔機能向上加算	161円（※2割負担：322円）
複数実施加算	515円（※2割負担：1,029円）
介護職員処遇改善加算	1か月のご利用単位数の1,000分の40に相当する単位数の料金

ウ. 食費負担 650円

エ. キャンセル料金 450円（食材料費相当）

《事業実施日数》 週 6 日（月曜日～土曜日）
 ※年末年始（12月29日～1月3日を除く）

《提供時間》 9：40 ～ 15：45

《職員体制》

管理者	1名
生活相談員	3名（兼務）
看護職員	5名（兼務）
介護職員	25名（常勤2名 非常勤23名）
機能訓練指導員	5名（看護職員兼務）
調理員	6名（兼務）
ドライバー	3名（兼務）

《目標に対する取組状況》

お客様お一人おひとりの心身の特性、生活状況を踏まえ、その有する能力に応じ、自立した生活を行えるように様々なサービスを提供します。また、サービスの提供にあたっては、サービス担当者会議等の検討により援助方針を決定し、お客様のニーズに合わせた最適の計画を立て、実施いたします。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ア. さらなる個別対応の取組
- イ. お客様一人ひとりの能力、生活状況に応じた援助を行います。
- ウ. 運動器機能向上計画書をもとに、目標の達成を目指して機能訓練指導員が機能訓練を行い、体力チェック、計画の評価を定期的に行います。
- エ. お食事前には嚥下体操、食後には歯磨き指導を行い、安全に美味しくお食事を召し上がって頂きます。
口腔内の健康と嚥下能力の維持のため、口腔ケアは皆さんにお勧めします。
- オ. 書道、折り紙、塗り絵、カラオケ、麻雀、脳トレなど、お客様の心身の活性化につながるプログラムを選択して、行って頂きます。
- カ. ホットプレートを使用した調理、シルバー体操指導員をお招きしてのリハビリ体操、近隣への外出（戸外機能訓練）など機能訓練の要素を盛り込んだプログラムを実施します。また、初詣、盆踊り、運動会など季節に合わせた行事も実施致します。
- キ. 入浴
（ア）ゲルマニウム温浴で温泉気分を楽しんで頂くとともに、季節行事として、しょうぶ湯、ゆず湯を楽しんで頂きます。
- ク. 食事
（ア）厨房スタッフが栄養バランスを考えた献立を作成し、手作りで提供致します。また、毎月のテーマを決めて、季節の味覚を盛り込んだボリューム満点の美味しいお食事を提供致します。
（イ）お誕生日週間は、おやつに全国の和菓子や洋菓子を取り寄せて、バラエティー豊かな味を楽しんで頂きます。
（ウ）全てのお客様に美味しいと言っていたできるように日々精進いたします。
- ケ. スタッフ教育
（ア）ナース会議、スタッフ会議、厨房会議を定期的に行い、情報を共有するとともにより良いサービスを提供するために話し合いを行います。
（イ）全員がチームワークを大切に「報告・連絡・相談」を心掛け、業務にあたっていきます。
（ウ）スタッフ一人ひとりが自分で考え、行動できるように必要な知識（個人情報保護、接遇マナー、倫理について、事故防止など）や介護技術の向上のための研修、自主勉強会を年間研修計画を作成のうえ、計画的に実施致します。検討が必要なお客様には、カンファレンスも実施致します。
- コ. 関係機関・地域連携
（ア）地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携を密に図り、お客様のニーズ・身体状況等にあった適切なサービスが迅速に提供できるように努めます。また、お申し込みに関しても、スムーズにサービス開始ができるように迅速に受け付けます。

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
15	16	17	17	17	17
10月	11月	12月	1月	2月	3月
17	15	15	15	15	15

(4) 認知症対応型通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ア. 認知症対応型通所介護計画の作成、生活指導（相談援助等）、機能訓練（日常動作訓練）、介護サービス（移動や排泄の介助、見守り等）、健康状態の確認、送迎、食事、入浴についてのサービスを提供いたします。また、ご希望に応じて、個別機能の向上や口腔機能向上のプログラムを実施します。お客様の生活状況などを踏まえて、お一人ずつオリジナルのプログラムを行ってまいります。
- イ. 認知症対応型通所介護計画の作成にあたっては、要介護状態の維持・改善を目的に目標の設定をしています。お客様のご希望を尊重し、心身の状況や生活全般の環境に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができるよう支援いたします。そのため、ご家庭での生活に役に立ちそうな情報、ご家族の介護負担の軽減につながりそうな情報など、デイサービスでの様子を詳しくお知らせをしながら、必要に応じてお客様やご家族様からお話を伺い、よりよいサービス提供に役立てて参ります。
- ウ. サービス提供にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス・ボランティア団体等との綿密な連携を図ります。

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

ア. 1割負担分

（要介護1）	1, 072円
（要介護2）	1, 188円
（要介護3）	1, 305円
（要介護4）	1, 422円
（要介護5）	1, 539円

2割負担（※一部対象：平成27年8月以降）

（要介護1）	2, 144円
（要介護2）	2, 376円
（要介護3）	2, 609円
（要介護4）	2, 844円
（要介護5）	3, 077円

イ. 加算

	（1割負担分）	（2割負担※）
入浴加算	55円	109円
個別機能訓練加算	30円	59円
口腔機能向上加算	164円	327円
若年性認知症利用者受入加算	66円	131円
サービス提供体制強化加算（Ⅱ）	7円	13円
送迎減算（片道）	-52円	-103円
介護職員処遇改善加算（Ⅰ）1か月のご利用単位数の1,000分の68に相当する単位数の料金		

ウ. 食費負担

650円

エ. キャンセル料

450円（食材料費相当）

《事業実施日数》

週 6 日（月曜日～土曜日）
（年末年始（12月29日～1月3日）を除く。）

《提供時間》

9：40 ～ 16：45

《職員体制》

管理者	1名
生活相談員	4名
看護職員	6名（兼務6名）
介護職員	20名（常勤兼務2名非常勤兼務18名）
機能訓練指導員	6名（看護職員兼務）
調理員	6名（兼務）
ドライバー	3名（兼務）

《目標に対する取組状況》

お客様お一人おひとりの心身の特性や生活状況を踏まえ、自立支援、介護者の介護負担の軽減などの観点からサービスを提供致します。また、サービスの提供にあたっては、サービス担当者会議等の検討により対応方針を細かく決定し支援致します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ア. さらなる個別対応の取組

- (ア) 少人数制でアットホームな雰囲気でのサービスを目指します。
- (イ) 個別機能訓練は計画書をもとに、お客様お一人ずつの目標達成を目指して、機能訓練指導員が個別に機能訓練を行います。
- (ウ) 脳トレ、書道、折り紙、塗り絵など、お客様の心身の活性化につながるプログラムを充実させ、お客様に選択して頂き行います。

イ. 口腔ケアを行って頂き、口腔内の健康と嚥下能力の維持に努めていきます。

- (ア) お客様個人の目標に合わせて外出（戸外機能訓練）や季節感を取り入れた行事など、機能訓練の要素を盛り込んだプログラムの提供を行います。
- (イ) お食事前には看護職員による嚥下体操、食後には歯磨き指導を行い、安全に美味しくお食事を召し上がって頂けるように取り組んでいきます。

ウ. 入浴

ゲルマニウム温浴で温泉気分を楽しんで頂くとともに、季節行事として、しょうぶ湯、ゆず湯を楽しんで頂きます。入浴の際は、一人ずつスタッフが付き添いで誘導を行い、安全には十分に配慮します。

エ. 食事

- (ア) スタッフが十分に栄養バランスを考えた献立を作成していきます。毎月のテーマを決めて、季節の味覚を取り入れ手作りでボリューム満点の美味しい食事を提供いたします。
- (イ) 誕生日週間は、おやつに全国銘菓の和菓子や洋菓子を取り寄せて、ひと味違う味覚を楽しんで頂きます。
- (ウ) 全てのお客様に美味しいと言ってもらえるように励みます。

オ. スタッフ教育

- (ア) 定期的に、スタッフ会議を実施し、情報を共有するとともにより良いサービスを提供するために話し合いや研修を行います。
- (イ) 全員がチームワークを大切に「報告・連絡・相談」を意識し、業務にあたります。
- (ウ) スタッフ一人ひとりが必要な知識や介護技術の向上のための研修を、年間研修計画を作成のうえ、計画的に実施していきます。

カ. 関係機関・地域連携

- (ア) 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携を密に図り、お客様のニーズ・身体状況等にあった適切なサービスが迅速に提供できるように努めます。
- (イ) 地域の皆様や、各居宅介護支援事業所に当事業の特徴を知って頂けるように、積極的に地域に赴きPR等に取り組めます。

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
188	210	200	210	205	208
10月	11月	12月	1月	2月	3月
210	190	180	175	180	185

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

- （ア）各職種の専門性や個別相談、自主事業等を活かし、また関係機関とのネットワークや地域資源を活用し総合的に情報提供・支援を行います。
- （イ）各種会議に積極的に参加し、関係機関との連携を図るとともに、現状把握・課題把握に努め、チーム支援を行います。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- （ア）地域包括支援センターの3職種とコーディネーターの専門性を活かし、チームで総合的支援を行います。4職種会議を定期的に行い、地域の情報を共有します。
- （イ）個別相談や地域の課題をふまえ、自主事業の実施や地域の体制づくり、個別支援へとつなげていきます。また、地域ケア会議も4職種にて取り組んでいきます。

3 職員体制・育成

- （ア）定期的な資格要件の確認、人員配置基準を厳守した配置を行うとともに、昨年度に引き続き事務職員の配置を継続し、適切な事務処理を心がけます。
- （イ）法人、事業所内の研修計画をもとに、計画的に研修を実施し、職員のスキルアップを図ります。職員個々の業務目標、課題を年度当初に設定し、達成に向けて積極的に取り組んでいきます。

4 地域福祉のネットワーク構築

関係機関・関係団体との連携を図り、ネットワークを拡大、強固なものとするように努めます。西区内の他地域ケアプラザと協働し、より広く大きな視点から地域の課題が解決できるよう連携に努めます。

5 区行政との協働

- （ア）にこまちプランの推進、および次期西区地域福祉保健計画策定に向けて、地区支援チームの一員として区役所、西区社会福祉協議会と協働で取り組みます。
- （イ）福祉保健計画に基づいた事業の展開をします。ケアプラザ連絡会・各職種の会議・地区別懇談会など様々な会議や事業を通して、情報共有や課題解決に向けて連携を強化します。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- (ア) 自治会町内会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会など地域の関係団体と連携を深め、地域力の向上を目指します。
- (イ) 地域組織、関係機関等より地域情報を収集し、地域団体の活動状況を把握するとともに地域課題の抽出や情報提供に努め、課題の解決に向けて取り組みます。
- (ウ) 自主事業参加者、貸室利用団体等へアンケートを実施し、ニーズの把握、情報の収集、集約に努めます。
- (エ) 地域ケアプラザの役割や福祉保健の情報をわかりやすく発信します。また、自主事業や地域の情報等を地域版広報紙、ケアプラザ掲示板、ホームページ、チラシ等、対象者が情報を得やすい媒体を活用し、定期的または随時、地域に発信します。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- (ア) 地域住民の自主的な福祉保健活動等の場として活用していただけるよう周知し、団体が快適かつ安全に活動できるよう衛生的な諸室の管理を心がけます。また、団体が有効に活用していただけるよう公平な場の提供、空き情報の公開等、継続的に活動を支援します。
- (イ) 団体の活動が更に福祉保健活動に発展するよう自主事業への協力、地域への派遣等を積極的に働きかけます。

3 自主企画事業

ア. 地域ニーズに対応した事業の企画、展開をいたします。また、事業の目的を明確化し、実施後はアンケート等で事業成果や課題等の振り返りを行います。

(ア) 高齢者支援事業

地域包括支援センターと連携し、介護保険制度の周知・介護予防に取り組みます。また、閉じこもり防止や仲間作りなどを目的に、外出の機会を提供し気軽に参加しやすい内容を検討します。

(イ) 子育て支援事業

地域の子育てに関する現状を踏まえ、関係機関、関係団体と協働で乳幼児養育者の居場所の提供、仲間作りに取り組みます。母子の孤立防止や育児不安、ストレスの解消のための企画や情報提供を行い地域とのつながりづくりをします。

(ウ) 障がい児者支援事業

自立支援協議会を基盤に近隣障がい児者施設、区役所、西区社会福祉協議会と協働で障がい児者支援事業を開催し、障がい児者の理解・啓発に取り組みます。区役所、関係機関と連携し事業展開をします。

(エ) 人材育成事業

地域の担い手となる社会資源を発掘するための啓発講座や人材育成のための事業に積極的に取り組みます。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- (ア) ボランティア活動の継続、意欲向上を図るため、ボランティア相互の交流およびネットワークの構築を行い、福祉保健活動の活性化を図ります。
- (イ) 自主事業から自主化した団体が地域活動に発展し、継続的な活動となるよう後方支援します。
- (ウ) 次世代を担う新たな人材の確保のためにボランティア講座や自主事業等を通して啓発し、社会資源の発掘に努めます。また、よこはまシニアボランティアポイント制度の周知を継続して行い、65歳以上の方にボランティア活動の推進をします。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- (ア) 3職種の専門性を活かし、関係機関との連携強化・地域資源の把握等を行いながら、公正中立な立場から、総合的・包括的支援や情報提供を実施します。
- (イ) 個別相談に関しては、所内での検討・区役所との定例カンファレンス・個別カンファレンスを実施し、医療機関や関係機関と連携し、対応します。また、継続支援が必要な方には、個別訪問などを通じて状況把握・関係機関への調整を行います。
- (ウ) 身近な相談窓口としての啓発・周知を行います。

地域包括支援ネットワークの構築

- (ア) 社会資源の実態把握・情報収集・見直しを行い、整理・更新を行います。
- (イ) 地域の会合や会議をはじめ、関係団体が主催する事業へ出席し、情報交換・情報共有を行い、ネットワーク構築に取り組みます。
- (ウ) 地域アセスメントシート活用し、地域特性を意識しながら、ネットワーク構築を推進していきます。

実態把握

- (ア) 個別相談や地域に出向いての情報収集、様々な統計資料を活用し、また地域活動交流との連携・情報共有を行い、実態把握に努めます。
- (イ) 地域情報や相談などが集約できるように、関係機関との連携強化に努めます。

2 権利擁護

権利擁護

- (ア) 地域住民向けの権利擁護啓発事業を実施し、広く啓発を行います。
- (イ) 関係機関との連携を図り、適切な支援・調整を行います。
- (ウ) 権利擁護サポートネットに参加し、個別検討を通して権利擁護の視点を磨き、総合相談の業務に役立てていきます。
- (エ) 随時、地域住民や関係機関にオレオレ詐欺などの消費者被害に関する情報を提供していきます。

高齢者虐待

- (ア) 早期発見・防止に向けて地域住民や関係機関への啓発活動を行います。
- (イ) 介護者のつどいを開催し、介護者支援を行います。
- (ウ) 実際に発生した虐待事例に関しては、区役所や関係機関との情報共有、支援方法を検討し、支援チームとして適切な対応をおこないます。

認知症

- (ア) 認知症啓発事業・講座・事業を実施します。
- (イ) キャラバンメイトやあけぼの会などと連携を図り、ご本人および家族支援を行います。
- (ウ) わたぼうしカフェ（認知症カフェ）への後方支援を行います。
- (エ) 若年性認知症の方やその家族への支援をしていきます。

3 介護予防マネジメント

二次予防対象者把握

- (ア) 総合相談業務や自主事業、「明るく楽しく元気サロン」等の地域の介護予防活動と連携し、二次予防事業対象者の把握に努めます。把握後、介護予防講座やインフォーマルサービスにつなげていきます。
- (イ) 介護予防事業につながらなかった対象者へは再度アプローチを行い、二次予防事業対象者のフォローに努めます。

介護予防ケアマネジメント力

- (ア) 二次予防事業対象者、要支援者の主体性や意欲を引出し、目標指向型のケアマネジメントを行うように努めます。
- (イ) 委託先のケアマネジャーと連携し、適切なケアマネジメントが出来るよう支援に取り組みます。
- (ウ) ケアマネジャー自身の資質向上を目的にケアマネジメントの作成を行うことが出来るよう、「傾聴講座」等研修会を実施します。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- (ア) 地域へ積極的に出向き、地域包括支援センターの周知を図り、関係機関との連携を推進していきます。
- (イ) 地域住民や関係団体とケアマネジャーや介護保険事業者がお互いの役割を理解でき、連携ができるよう、ネットワーク構築の取組を行います。
- (ウ) 関係機関が情報共有し、地域課題が抽出できるよう支援していきます。

医療・介護の連携推進支援

- (ア) 医療・介護の連携のため、積極的に情報提供を行うなど、課題解決に向けた取組を行います。
- (イ) 必要な方に、必要な情報が伝わるよう、在宅医療相談室との連携強化に努めます。
- (ウ) 医療関係者に介護についての理解が得られるよう、積極的に働きかけを行います。

ケアマネジャー支援

- (ア) ケアマネジャーからの相談には、効果的な支援が行えるよう、継続的なサポート体制を作り対応します。
- (イ) ケアマネジャーの質の向上のために、ケアマネサロン、新人ケアマネ研修を開催し、ケアマネジメント向上の支援を行います。
- (ウ) ケアマネ研究会に積極的に関わり、ケアマネジャー同士のネットワーク作りを支援していきます。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

多職種の専門性をいかし、個別課題から地域課題検討に向けた取組を行います。地域課題解決のために、各種機関や専門職種のスキルアップをめざし、ネットワークが構築できるよう地域ケア会議を開催します。

介護予防事業

介護予防事業

- (ア) 地域の高齢者の現状把握に努めます。
- (イ) ケアプラザ以外のより身近な場所で介護予防事業を展開します（戸部コミュニティハウス）。
- (ウ) 元気づくりステーション（「楽しく明るく元気サロン」）やみなとみらい地区における介護予防事業（MMタワーズ等）を区役所や関係機関と連携し支援を継続していきます。

その他

--

平成27年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名：戸部本町地域ケアプラザ

平成27年4月1日～平成28年3月31日
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	認知症対応型 通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	19,220	23,618	149					
	介護保険収入				9,175	16,865	75,442	7,728	38,016
	その他								
	認定調査					486			
	原案作成委託料				896				
	食費収入						5,187	592	1,634
	その他						401		
	収入合計(A)	19,220	23,618	149	10,071	17,351	89,350	39,650	
支出	人件費	10,873	20,765		3,023	18,513	63,654		21,479
	事務費	1,677	1,079		13	5,535	14,531		3,740
	事業費			149					
	管理費	6,670	1,774				4,848		1,328
	その他								
	施設使用料相当額						2,973		1,017
	居介支委託分				896	0	0		0
	会計区分外繰入金支出						2,786		12,086
	支出合計(B)	19,220	23,618	149	3,932	24,048	88,792	39,650	
	収支 (A) - (B)	0	0	0	6139	-6697	558	0	

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料等	参加費	講師謝金	材料費	その他
介護予防コース 「にこにこ隊」	高齢者	45,272	45,272	0	22,272	20,000	3,000
	480名						
	なし						
介護予防コース 「歌の広場」	高齢者	40,272	40,272	0	22,272	13,000	5,000
	240名						
	なし						
おやじの時間	地域住民	13,360	12,360	1,000	0	10,000	3,360
	100名						
	なし～200円						
若年性認知症介護者のつどい	介護者	16,137	16,137	0	11,137	5,000	0
	5名						
	なし						
みんなで遊ぼう	未就園児・保護者	65,000	41,000	24,000	50,000	15,000	0
	400名						
	0～300円						
遅起きラジオ体操 in石崎川公園	地域住民	38,560	38,560	0	0	10,000	28,560
	650名						
	なし						
家族介護者のつどい	地域住民	23,500	23,500	0	0	21,500	2,000
	30名						
	なし						
ゆっくりフラダンス ロケラニ	地域住民	140,000	50,000	90,000	122,496	17,504	0
	300名						
	300円						
出張相談会	地域住民	0	0	0	0	0	0
	30名						
	なし						
福祉用具相談・展示事業 転ばぬ先の杖	地域住民	0	0	0	0	0	0
	50名						
	なし						
コミュニティーキッチン5	地域住民	40,000	25,000	15,000	5,000	35,000	0
	150名						
	200円						
ノルディックウォーキング inみなとみらい	地域住民	0	0	0	0	0	0
	150名						
	300円						
らくらく健康ストレッチ	地域住民	92,200	54,800	37,400	85,000	0	7,200
	187名						
	200円						
手打ちラーメンを作ろう	地域住民	15,000	7,500	7,500	5,000	10,000	0
	15名						
	500円						
認知症サポーター養成講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	60名						
	なし						
市民公開講座・無料相談会 相続と遺言講座	地域住民	0	0	0	0	0	0
	30名						
	なし						
戸部本町地域ケアプラザ まつり	地域住民	150,000	150,000	0	10,000	70,000	70,000
	600名						
	なし						
障がい児者向け 成年後見制度講座	障がい児者	0	0	0	0	0	0
	10名						
	なし						
ボランティア感謝会 & 交流会	ボランティア	60,000	60,000	0	12,000	44,000	4,000
	40名						
	なし						
障がい児者余暇支援事業	障がい児者	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	10名						
	なし						
中途障がい者支援事業 レッツ・プレイ	中途障がい者	15,000	9,000	6,000	0	15,000	0
	24名						
	100円						

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料等	参加費	講師謝金	材料費	その他
障がい児余暇支援 ○△□	障がい児と保護者 10名	0	0	0	0	0	0
	なし						
遅起きラジオ体操 inみなとみらい	地域住民 100名	16,000	16,000	0	0	9,280	6,720
	なし						
ケアマネサロン	ケマネジャー 160名	20,000	20,000	0	15,000	5,000	0
	なし						
回想法勉強会	地域住民 30名	80,000	80,000	0	66,816	13,184	0
	なし						
ママ友倶楽部	0歳児・保護者 400名	138,000	18,000	120,000	133,502	4,498	0
	300円						
はり切りカフェ	高齢者 250名	50,000	25,000	25,000	25,000	25,000	0
	100円						
出前講座	地域住民 100名	0	0	0	0	0	0
	なし						
パパとママのための救急講座	乳幼児養育者 20名	0	0	0	0	0	0
	なし						
傾聴講座	地域住民 20名	25,272	25,272	0	22,272	3,000	0
	なし						
いくつになっても 女子力UP講座	中高年 15名	5,568	2,568	3,000	5,568	0	0
	200円						
わたぼうしカフェ 認知症カフェ支援	地域住民 120名	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	なし						
早稲田大学グリーンクラブOB わいわいクラブ 初夏のコンサート	地域住民 60名	15,000	15,000	0	10,000	5,000	0
	なし						
大人のチャレンジ塾① 手作りのグラノーラ	中高年 15名	13,568	6,068	7,500	5,568	8,000	0
	500円						
大人のチャレンジ塾② お菓子づくり	中高年 12名	15,000	9,000	6,000	5,568	9,432	0
	500円						
大人のチャレンジ塾③ 手作り味噌を作ろう	地域住民 20名	30,000	14,000	16,000	5,568	24,432	0
	800円						
ホリデーパパの おまかせクッキング	男性 30名	40,000	10,000	30,000	5,568	34,432	0
	1000円						
レッツ・シング	中高年 72名	140,000	68,000	72,000	140,000	0	0
	500円						
アクティブシニアの備学	団塊世代 50名	50,000	25,000	25,000	30,000	20,000	0
	500円						
福祉教育	小中学生 40名	0	0	0	0	0	0
	なし						
ボランティア講座 はじめの一歩を始める前に	地域住民 20名	0	0	0	0	0	0
	なし						
第2地区民生委員児童委員 協議会とケアマネジャーとの 交流会	民生委員・CM 20名	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	なし						

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①主な対象	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料等	参加費	講師謝金	材料費	その他
サブコーディネーター研修	西区サブコーディネーター	0	0	0	0	0	0
	30名						
	なし						
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 きちんとラジオ体操	高齢者	7,568	7,568	0	5,568	0	2,000
	35名						
	なし						
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 らくらく健康ストレッチ	高齢者	52,500	52,500	0	30,000	15,000	7,500
	120名						
	なし						
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 歯の健康相談	地域住民	13,000	13,000	0	0	12,000	1,000
	15名						
	なし						
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 元気サロンin戸部コミハ	高齢者	71,632	71,632	0	35,632	13,000	23,000
	160名						
	なし						

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防コーラス にこにこ隊	目的：交流の場の提供・仲間づくり・介護予防 内容：介護予防コーラス	毎月第2・4月曜日 (全24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防コーラス『歌の広場』	目的：介護予防・仲間づくり・交流の場の提供 内容：介護予防コーラス（童謡・唱歌など）	毎月第3火曜日 (全12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやじの時間	目的：地域の男性の居場所づくり・介護予防・ボランティア育成 内容：中高年の男性の居場所作り、ボランティアの育成、介護予防。	毎月第4火曜日 (全12回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
若年性認知症 介護者のつどい	目的：若年性認知症の方と家族の支援 内容：介護者のつどい	未定

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで遊ぼう	目的：子育て支援・乳幼児親子の交流の場の提供 情報提供 内容：プレイルームの解放、ミニ企画の実施（リトミック、体操プログラムなど）	毎月第2・4木曜日 (全23回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
遅起きラジオ体操in石崎川公園	目的：介護予防・健康増進・異世代交流 内容：石崎川公園にてラジオ体操を実施	毎週土曜日 (全51回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
家族介護者のつどい	目的：家族介護者同士の交流の場の提供 内容：介護者同士の話し合い・情報交換・講座など実施しながら親睦・介護の情報提供を行う	不定期 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆっくりフラダンスロケラニ	目的：ケアプラザの周知・ニーズ把握・介護予防 内容：フラダンスを通しての介護予防	毎月第1・3水曜日 (全23回)

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張相談会	目的：健康・介護等の出張相談。ケアプラザの周知 内容：藤棚らいぶステーションでの出張相談会（6回）と地域のお祭りなどでの健康相談の実施。	全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉用具相談 ・展示事業 「転ばぬ先の杖」	目的：効果的に福祉用具を利用することにより、介護予防に繋げる。福祉用具相談の充実を図る。 内容：福祉機器の展示・相談・紹介	不定期 全7回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コミュニティー キッチン5	目的：異世代交流 障がい者理解 内容：支え合い連絡会から発展した異世代交流会（会食会）	平成26年8月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ノルディック ウォーキングin みなとみらい	目的：みなとみらい地区での介護予防・健康増進・住民同士の交流 内容：ノルディックウォーキング	毎月第2・4土曜日 (全21回)

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
らくらく健康ストレッチ	目的：交流の場の提供・仲間づくり・介護予防 内容：ストレッチ体操	毎月第1・3金曜日 (全16回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手打ちラーメンを作ろう	目的：交流の場の提供・仲間づくり 福祉活動団体の活動の場の提供 内容：手打ちラーメン作りと試食	平成28年8月2日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	目的：認知症の理解と啓発・ケアプラザの周知・認知症サポーターの育成 内容：地域住民向け・友愛会のメンバー向けに認知症の理解や啓発の為の講座	不定期（全2回）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
市民公開講座・無料相談会 相続と遺言講座	目的：権利擁護啓発 内容：コスモスサポートセンター・他ケアプラザとの共催にて、相続と遺言の講座と無料相談会	平成27年9月 全3回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
戸部本町地域ケアプラザまつり	目的：交流の場の提供・ボランティアの育成・各団体の交流支援 内容：模擬店・演技発表・健康づくりコーナー・こども交流コーナー など	平成26年11月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい児者向け成年後見講座	目的：権利擁護啓発・関係機関との連携 内容：ねくさす・リーガルサポートとの共催にて、障がい児者対象の成年後見講座と相談会	平成27年10月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会&交流会	目的：ボランティアニーズの把握・交流の場の提供 仲間作り支援 内容：ケアプラザにボランティア登録してくださっている方々を対象とした会食・交流会	平成28年3月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障がい児者余暇支援事業	目的：障がい児者余暇支援 ボランティアや地域の方々と共に様々な経験する 内容：夏まつり・餅つきの実施	平成27年8月 平成28年1月 全3回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
中途障がい者支援事業 レッツ・プレイ	目的：中途障がい者の余暇支援・居場所づくり 内容：wiiを使ったゲームや外出、調理	毎月1回 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい児余暇支援 ○△□	目的：障がい児や病気のある未就学児親子の仲間づくり。 情報交換・情報提供。関係機関との連携。 内容：西区役所・ガッツビーと西と共催にて実施。親子の遊び場と交流、情報提供	平成27年5月16日 9月12日 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
遅起きラジオ体操 in みなとみらい	目的：健康増進・介護予防・異世代交流・ケアプラザの周知 内容：高島中央公園でのラジオ体操	毎月第1日曜日 (全12回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
回想法勉強会	目的：ボランティアの育成 内容：回想法実施による勉強会	毎月1回 全12回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	目的・エリアのケアマネジャーの質の向上、スキルアップ 内容・ケアマネジャーへの研修会の開催、企画、運営	不定期 全8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママ友倶楽部	目的：0歳児親子を対象として、仲間づくり、育児不安、ストレスの解消、情報交換 内容：ベビーマッサージ・産後ママのボディシェイプ	毎月第1・3火曜日（全23回）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はり切りカフェ	目的：高齢者の閉じこもり防止し外出の機会を提供する。 脳の活性化、介護予防。 地域住民の交流、仲間づくり。 内容：高齢者が交流を図りながら手芸等で手指を使い介護予防をするサロン。個別相談等に対応する機会の提供	毎月第2水曜日 （全12回）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座	目的：介護予防・権利擁護啓発・ケアプラザの周知・関係機関との連携強化 内容：地区社協食事会・老人会・ふれあい会などに出向き介護予防や権利擁護・認知症等についての講話や体操・レクリエーションの実施	未定

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パパとママのための救急講座	目的：乳幼児養育者への情報提供 内容：西消防署と共催事業。講師を招き、情報提供	平成27年7月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
傾聴講座	目的：ボランティア育成・支援者のスキルアップ 内容：傾聴講座	平成27年6月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いくつになっても女子力アップ講座	目的：中高年の健康維持増進・ケアプラザ周知 内容：セルフケアについての講座	平成27年6月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わたぼうしカフェ 認知症カフェ支援	目的：認知症啓発・認知症の方と家族の支援 内容：西区在宅介護者の会「あけぼの会」が主催するわたぼうしカフェの後方支援にて、個別相談や地域情報提供の ために対応する	毎月第3土曜日 全12回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
早稲田大学グリーンクラブOB わいわいクラブ 初夏のコンサート	目的：音楽を通しての地域住民交流・高齢者の外出の場・ケアプラザ周知 内容：早稲田大学OBわいわいクラブによる男性合唱団コンサート	平成27年7月10日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾① 手作りグラノーラ	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：グラノーラ作り、試食、交流	平成27年5月27日 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾② お菓子作り	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：お菓子作り ボランティア活動の啓発	平成27年6月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人のチャレンジ塾③ 手作り味噌を作ろう	目的：中高年の仲間づくり、ケアプラザ周知 内容：味噌作り	平成28年1月 全1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ホリデーパパのおまかせクッキング	目的：子育て世代の父親の仲間づくり、家事参加 内容：調理、試食	平成27年9月・10月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
レッツ・シング	目的：中高年の仲間づくり・生きがいつくり・ケアプラザの周知・新規事業参加者の獲得 内容：ゴスペルを通して地域住民の交流を図り、ストレスの解消	第2・4水曜日 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アクティブシニアの備学	目的：団塊世代の仲間づくり、地域デビュー 備えておくべき知識の学習 内容：地域講座、健康づくり講座、調理、ボランティア講座	平成27年9月・10月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉教育	目的：小中学生への福祉教育 内容：西区社会福祉協議会との共催にて、小中学生への福祉教育・高齢者疑似体験	平成27年7月 全1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア講座 はじめの一步を始める前に	目的：福祉活動の啓発・人材育成・よこはまシニアボランティアポイントの普及 内容：ボランティア講座・ボランティアの活動紹介・よこはまシニアボランティアポイント登録説明会	平成28年3月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第2地区民生委員 児童委員協議会 とケアマネ ジャーとの交流 会	目的：地域ネットワークの構築 内容：会食会・交流会	平成27年4月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サブコーディネーター研修	目的：西区内のサブコーディネーターのスキルUP 研修の企画・運営・コーディネート 内容：地域活動交流事業等の研修	平成28年1月 全1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 きちんとラジオ体操	目的：健康維持増進 介護予防に資する活動の育成・支援 ケアプラザ周知 西区介護予防講座2015の参加のきっかけづくり 内容：ラジオ体操の基本 効果的な方法を学ぶ	平成27年5月29日 全1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市戸部本町地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 らくらく健康ストレッチ	目的：介護予防に関心のある二次予防対象者の介護予防 内容：介護予防の必要性、ロコモティブシンドロームの予防、認知症予防	平成27年12月～ 平成28年2月 第1・3金曜日(全6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 歯の健康相談	目的：介護予防に資する活動の育成・支援 介護予防に関心のある二次予防対象者の介護予防 内容：口腔指導・口腔体操などの個別相談	平成27年9月～12月 第1・3木曜日 全8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防普及強化業務 西区介護予防講座2015 元気サロンin戸部コミハ	目的：介護予防に資する活動の育成・支援 介護予防に関心のある二次予防対象者の介護予防 内容：戸部コミュニティハウスを利用した介護予防講座	平成27年9月～12月 第1・3木曜日 全8回